



# 奈良県感染症情報

令和元年 第 50 週( 12 月 9 日～ 12 月 15 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## インフルエンザの流行が始まっています

### 今週の概要

- 小児科外来情報
- 11 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.41	(7.91)	↑	↑	↗	↗
2	インフルエンザ	6.64	(3.69)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
3	A 群溶連菌咽頭炎	2.53	(1.41)	↑	↗	↑	↑↑
4	伝染性紅斑	0.88	(1.29)	→	→	↘	↓
5	RS ウイルス感染症	0.82	(0.79)	→	↘	↗	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数が増加しています。特に中和保健所西部地域では、定点あたり報告数「12.1」となっており、注意報開始基準値の「10」を上回っています。そのほかの地域についても報告数の増加が続いており、今後も県内全域で報告数の増加が予想されます。咳やくしゃみ等の症状があるときは、ティッシュやハンカチで口を覆う、マスクを着用するなど、咳エチケットを徹底しましょう。特に電車や職場、学校など人が多く集まるところで行うことが大切です。学校保健安全法でインフルエンザは、発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで、出席停止期間とされています。抗ウイルス薬により、すぐに軽快しても感染性は残っているため、解熱後もしばらくは外出を控えるなど、医師の指示に従い行動するようにしてください。

### ❖ 小児科外来情報 ❖

#### 北部地区(矢追医院)

外来はインフルエンザ予防接種で混雑していたが、ほぼ終了したので落ち着いてきたが、インフルエンザが小流行してきた。当院では迅速検査で全てA型である。感染性胃腸炎もそろそろ増加してきた。

#### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが増加してきた。学級閉鎖もあるがまだ大きな流行にはなっていない。症状は軽症の印象。ノロウイルスが増加。短期の嘔吐が主で下痢が少なく頭痛を訴える例が多い。他にA群溶血性連鎖球菌、水痘が流行。

#### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

ノロウイルス胃腸炎が急増。家族内感染も多い。  
 A型インフルエンザは散発。大きな流行にはなっていない。  
 溶連菌感染症は通年的にみられる。RSウイルス感染も続いている。  
 手足口病の小流行はおちついてきた。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 50 週 12 月 9 日 ~ 15 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	365 (6.64)	108 (7.71)	62 (4.43)	57 (5.18)	121 (12.10)	3 (1.50)	14 (3.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	28 (0.82)		5 (0.56)	16 (2.29)	6 (1.00)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	14 (0.41)	1 (0.11)	2 (0.22)	4 (0.57)	7 (1.17)			
A群溶連菌咽頭炎	86 (2.53)	14 (1.56)	9 (1.00)	19 (2.71)	38 (6.33)	3 (3.00)	3 (1.50)	
感染性胃腸炎	286 (8.41)	57 (6.33)	89 (9.89)	59 (8.43)	74 (12.33)	1 (1.00)	6 (3.00)	
水痘	10 (0.29)		9 (1.00)				1 (0.50)	
手足口病	15 (0.44)	7 (0.78)	3 (0.33)	3 (0.43)	2 (0.33)			
伝染性紅斑	30 (0.88)	8 (0.89)	14 (1.56)	3 (0.43)	5 (0.83)			
突発性発しん	14 (0.41)	2 (0.22)	3 (0.33)	5 (0.71)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)	1 (0.33)		1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市3、中和2)
3類感染症	
4類感染症	つつが虫病1件(吉野1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 梅毒2件(奈良市1、中和1)

❖ 第50週のトピックス ❖

◆IDWR 2019年第48号<注目すべき感染症> インフルエンザ  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-idwrc/9254-idwrc-1948.html>

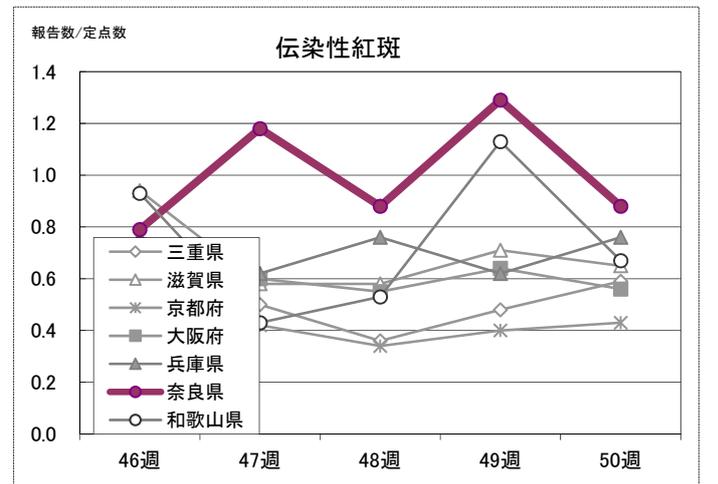
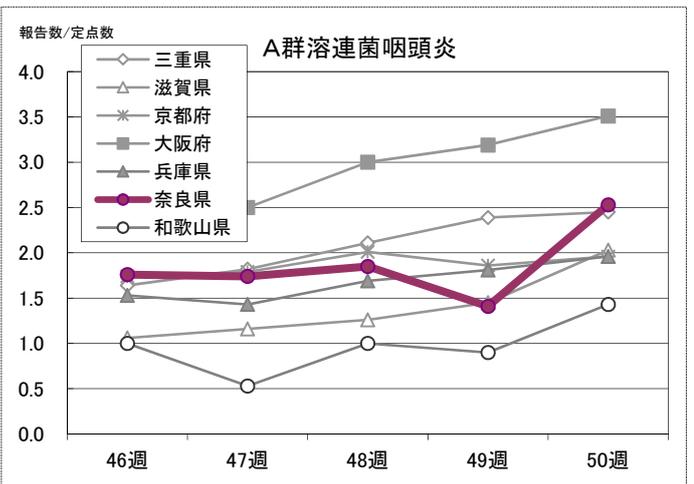
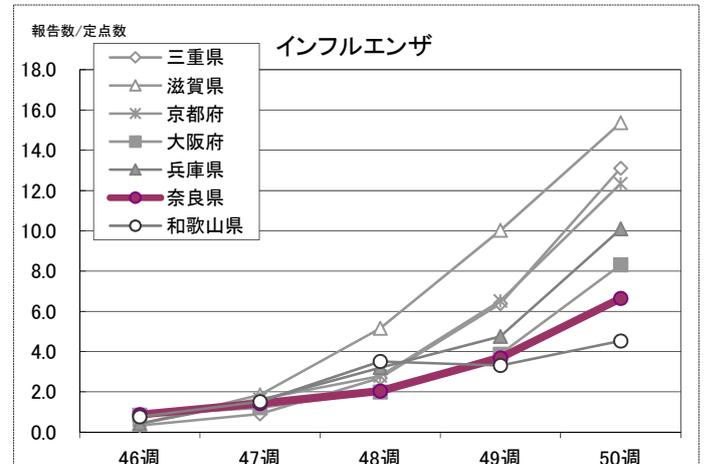
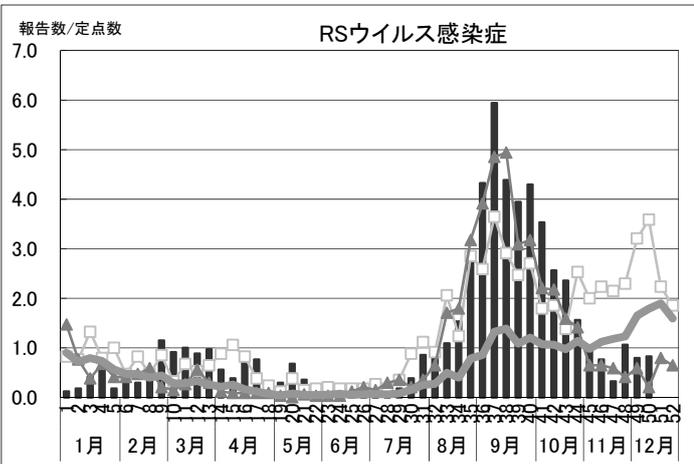
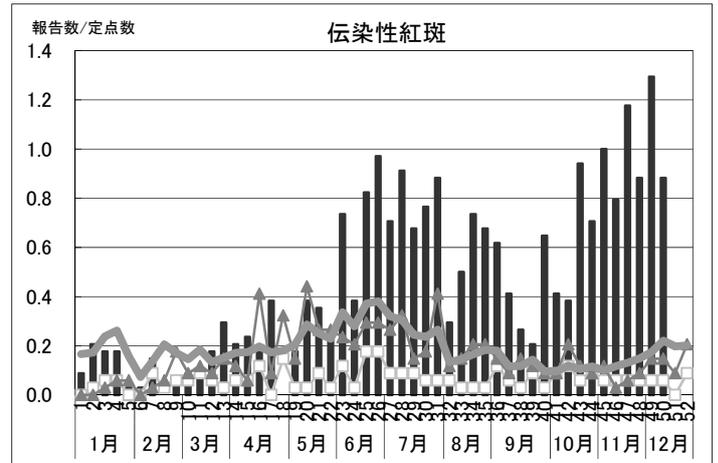
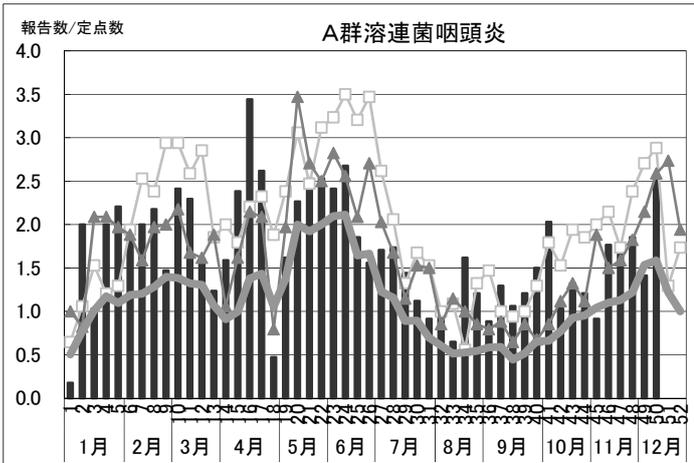
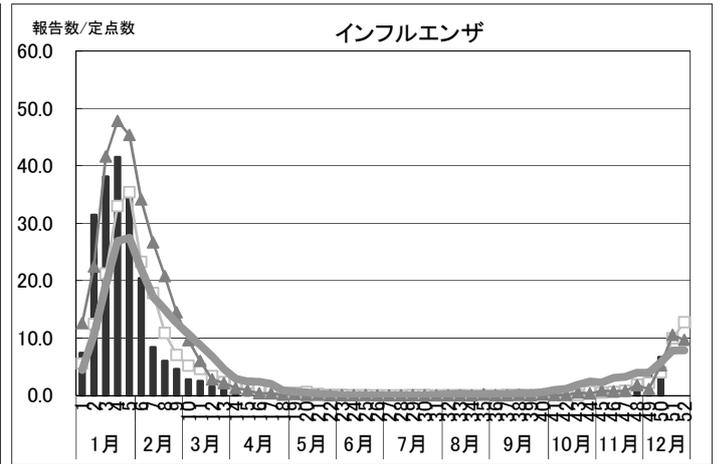
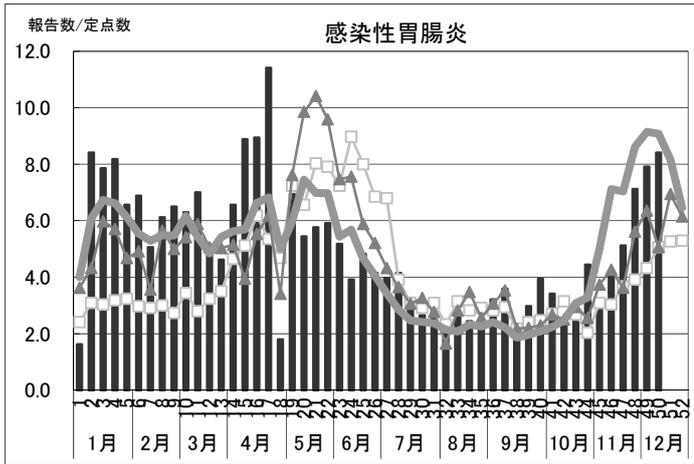
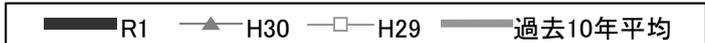
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	2	2	5	2	6	4	7	11	15	20	17	38	5	10	9	9	6	6	6	6	180	6116	
	女		2	8	3	1	10	9	6	16	11	17	34	5	12	12	16	12	6	6	4	1	185	6357
RSウイルス感染症	男	2	2	7	4																	15	1049	
	女		3	5	3	1			1														13	919
咽頭結膜熱	男				4	3		1														8	454	
	女		1	1	2				1														6	321
A群溶連菌咽頭炎	男			2		4	7	7	9	6	6	5	4		1							51	1610	
	女				6	3	6	1	4	4	3	2	3		3							35	1230	
感染性胃腸炎	男		8	27	16	17	18	25	11	9	4	2	7	1	8							153	4489	
	女		8	19	16	8	18	15	13	3	9	3	4	4	13							133	4053	
水痘	男					1			1	1	2		1									6	222	
	女									1	1		1									4	166	
手足口病	男			1	2		1	2	1				1									8	1741	
	女		1	1	2	1	2															7	1466	
伝染性紅斑	男				2	2	1	2	2		1		1									11	404	
	女				1	4	5	3	1		1	2	2									19	392	
突発性発しん	男	1	3	4																		8	360	
	女	1	2	2	1																	6	280	
ヘルパンギーナ	男			1																		1	436	
	女			1																		1	403	
流行性耳下腺炎	男								1													1	45	
	女																						1	41
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男																					1	146	
	女																	1				1	138	
細菌性髄膜炎	男											1										1	10	
	女																						7	
無菌性髄膜炎	男																						12	
	女																						9	
マイコプラズマ肺炎	男																						34	
	女																						37	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46	
	女																						35	

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 11 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計					
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54			55-59	60-64	65-69	70-	
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0																				
性器クラミジア感染症	11 (1.00)		4 (1.33)		7 (2.33)	...	...	男							2	1	1									4	80
						...	...	女				1		3	2	1										7	83
性器ヘルペス	3 (0.27)	1 (0.33)	1 (0.33)		1 (0.33)	...	...	男												1						3	10
						...	...	女													2						44
尖圭コンジローマ	1 (0.09)				1 (0.33)	...	...	男																		1	8
						...	...	女						1												1	22
淋菌感染症	2 (0.18)		2 (0.67)			...	...	男							1											2	37
						...	...	女									1									2	6
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	56 (9.33)	20 (20.00)	12 (6.00)	8 (8.00)	15 (15.00)	...	1 (1.00)	男	4	1			1				1		1		1				27	36	345
						...	...	女	1									1	1					2	13	20	177
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)		2 (1.00)		1 (1.00)	...	...	男		1																2	22
						...	...	女							1										1	1	19
薬剤耐性緑膿菌感染症						...	...	男																			3
						...	...	女																			1

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

